

## オミクロン株に対応した新型コロナワクチン接種について

### 1. 国の考え方（令和4年9月6日 自治体向け説明会）

- ・新型コロナウイルスのオリジナル株とオミクロン株に対応した2価ワクチンを使用。初回接種（1，2回目）を完了した12歳以上のすべての住民を対象として、10月半ばを目途に接種を開始できるよう準備を進めること
- ・2価ワクチンは今月19日の週から一部を前倒して国内配送を開始する予定。まずは現行の4回目接種の使用ワクチンとして、従来ワクチンから切り替える準備を進めること
- ・4回目接種の一定の完了が見込まれた自治体から、配送ワクチンの範囲内で、社会機能を維持するために必要な事業の従事者や年代別など、地域の実情に応じ接種を移行すること

### 2. 接種対象者数（令和4年9月9日現在接種記録に基づく見込み）

対象者	60歳以上	12歳～59歳	計
2回目接種まで終了の方 (今後3回目接種の対象)	約5,100人	約25,800人	約30,900人
3回目接種まで終了の方 (今後4回目接種の対象)	約30,000人	約75,900人	約105,900人
4回目接種まで終了の方 (今後5回目接種の対象)	約46,000人	約3,300人	約49,300人
計	約81,100人	約105,000人	約186,100人

### 3. 市の考え方

引き続き国の動向を注視しながら、八戸市医師会等の関係機関と連携し必要な接種体制を整備するとともに、市民の皆様に向け適時適切に情報発信する。

### 4. 事業費

660,000千円（接種等委託料、接種券郵送料等）

※財源：新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金（負担率10/10）

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金（補助率10/10）

以上